

第153号

令和2年8月発行

編集・発行
社会福祉法人
松野町社会福祉協議会

〒798-2101
北宇和郡松野町大字松丸1661-13
TEL (0895) 42-0794
FAX (0895) 20-5311

まつの 社協だより



調理ボランティアの皆さんが、ボランティア同士の交流や調理・衛生管理のスキルアップのため、感染症や食中毒予防の衛生講習と廃油石けん作りを行いました。当日は3密に気を付けながら実施しました。

手洗いは健康管理や感染症予防の基本ですが、目に見えないウイルスは実感しづらいため、手洗いチェッカーの特殊ライトを使って洗い残しを目で確認しました。指の間やつめ周りの洗い残しが多く見られ、普段の手洗いを振り返ることができました。

また、調理をする際には、整理・整頓・清潔・清掃・習慣（身だしなみ）など気を付けることについて確認し合いました。

今回作った廃油石けんは、高齢者の方々にも手洗いの重要性を伝えるためにお届けする予定です。

介護や生活のことで困りことはありませんか？

例えば・・・

- ・自宅でお風呂に入ることが難しくなった。
- ・足腰が弱って、転びやすくなった。
- ・仕事もあるし、家族だけで介護することが難しくなった。
- ・出かける機会が減って、知人にも会っていない。
- ・介護保険のことがよくわからない。

など、介護や生活に関するいろいろな相談に私達ケアマネージャーが応じます。



相談時の新型コロナウイルス感染症への対応として、
職員の日々の健康管理はもちろん、マスクの使用
・手指消毒を徹底しております。

社協会員加入・赤十字活動資金の ご協力をお願いします

☆新型コロナウイルス感染拡大に伴い、緊急事態宣言が出されたことから、社協会費・赤十字活動資金の募集時期を延期させて頂いておりましたが、改めまして、7月22日から募集を開始させていただきます。新型コロナウイルスが完全に収束していないなかで、今年度の社協会費・日赤活動資金をお願いすることは、大変恐縮ではございますが、お互いをささえあう仕組みとして、多くの皆様のご趣旨に賛同いただき、ご協力頂くことを願っております。

一時的な資金の緊急貸付に関するご案内

☆新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で生活資金にお悩みの方々に向けた、緊急小口資金等の特例貸付を実施しています。
【詳しい内容は、松野町社会福祉協議会までご相談ください。】

編集・発行 社会福祉法人 松野町社会福祉協議会
〒798-2101 北宇和郡松野町大字松丸1661-13
TEL 0895 (42) 0794
FAX 0895 (20) 5311

【 共同募金配分金事業 】

○令和元年度の募金実績 一般募金596,707円 歳末たすけあい300,300円

○皆様からの温かい募金を財源に、下記のとおり活用させて頂きました。

- ・専門業者による遊具の点検。 50,600円
- ・地域食堂支援、災害時・介護予防備品整備、中学卒業記念品、サロンやボランティア活動における助成。 430,607円
- ・防災講座、非常食等整備。 115,500円

○歳末たすけあい運動 民生児童委員の協力により、町内外191名を対象に、見守りを兼ね訪問活動を実施。 297,000円

○赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」配分金事業

- ・防災倉庫の整備。 544,500円

【 まごころ銀行運営事業 】

○町民の方々の善意の寄付金を受付管理し、その健全な管理運営を行なうとともに、地域福祉活動や介護保険事業などへの活用を図った。

令和元年度の寄付受付状況

寄付目的	件数	金額（円）	割合(金額比%)
地域福祉事業へ	12	335,000	22%
介護保険事業へ	8	230,000	15%
法人へ一任	30	950,000	63%
その他	0	0	0%
合計	50	1,515,000	100%

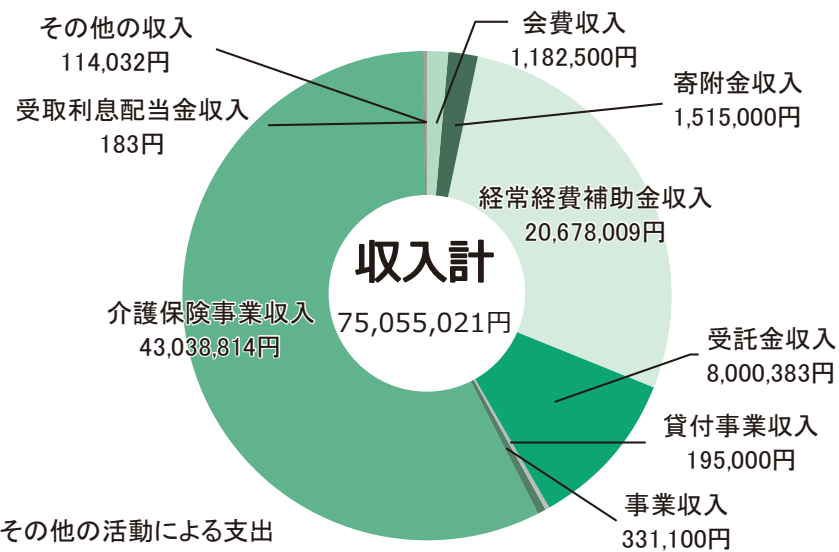
助成状況（公募）

No.	事業名	助成団体	助成額（円）
1	日平温泉給湯機取替	豊前老人クラブ陽気老年会	139,000
2	ヨガで健康づくり	サロン パワーズ	114,000

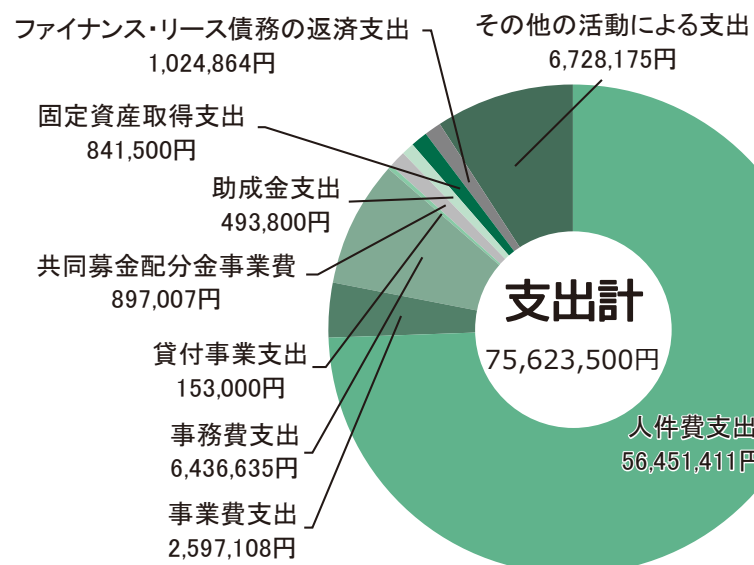
社協事業での活用

No.	事業名	内容	活用額（円）
1	地域福祉事業	活動費、広報費など	78,000
2	介護保険事業	活動事業費など	522,000
合計			600,000

【 収支決算 】



収支差額
-568,479円



詳しい内容はホームページに掲載しています。

<http://matsuno-syakyo.or.jp/>



事業報告 決算報告

令和元年度の事業報告ならびに収支決算について、主な内容を報告します。

【 法人運営事業 】

○会議・各種大会の開催 敬老式の開催 少年の日を祝う会への助成

○社協会費募集結果 総件数 1,143件 会費金額 1,182,500円

○松野町老人クラブ連合会・身体障害者福祉協議会・遺族会の事務局として支援

○日赤奉仕団の支援(会議・ボランティア等の支援) 母子寡婦福祉協議会(事業費支援)

○日本赤十字社募金 社資募金額実績 605,500円

令和元年台風19号災害義援金の募集 募金額 66,351円

【 地域福祉推進事業 】

○第1期地域福祉活動計画の推進

「いまある支え合いを大切に自分たちでまちづくり」を基本理念に、5ヵ年計画の3年目にあたり、周知・広報に重点的に取り組むとともに、各地区の活動支援を行った。

○ボランティア活動の支援

施設や団体等の要望により、ボランティアの仲介を行い、活動の拡張を図った。福祉ボランティアグループ総会開催、研修実施。朗読ボランティア「虹」の活動支援。見守り型給食サービスをボランティアと協働して実施。(年22回)

○福祉教育の取り組み

ふだんのくらしをしあわせにするという視点で福祉を身近に感じ、みなとともに幸せに暮らしていくために必要なことや出来る事を考えるきっかけづくりとして学校等と協働し取り組んだ。

○生活支援体制整備事業

町からの受託により生活支援コーディネーター業務を実施し、町内のニーズや状況把握に基づき、地域食堂立ち上げ・運営支援を行った。

○生活困窮者自立支援事業

県からの受託により「くらしの相談支援室」を開設。多様で複合的な課題の解決に向け、総合的な相談を受け付けるとともに、家計相談支援事業も実施した。年間相談件数 167回

○『福祉のつどい』の開催

福祉問題をより身近に感じ、福祉に関する理解と関心を高めることを目的とし「食を通じた健康づくり」をテーマに子どもから大人まで地域の様々な人が参加できるよう食の体験と健康講座を行った。

○ふれあい・いきいきサロンの支援(町内10グループ)

情報交換、ふれあい、心身の健康づくりや生きがいづくりを目的とした住民主体の活動を支援した。

○生きがい活動支援通所事業の実施

おおむね65歳以上の方を対象に、介護予防と自立的な生活が送れるよう、社会参加を推進し、健康講座や趣味の創作活動を支援した。(町内6会場、参加者55名)

○子育て支援への取り組み

子育て支援センター・日赤奉仕団と協働し、子育て世代の孤立防止や、世代間交流を行った。

○心配ごと相談事業

実施回数 年間11回(内、弁護士相談2回/年) 年間相談件数 2件

○成年後見人の実施

法定後見人として、被後見人の財産管理と身上監護を行った。

○生活福祉資金貸付事業(県社協受託) 貸付実績 5件 7,542,540円

○小口資金貸付事業 貸付実績 10件 279,000円 (令和元年度末貸付総額)

【 在宅福祉サービスの推進事業 ～介護保険事業～ 】

○居宅介護支援事業

利用者のケアプランの作成や相談支援活動を行い、利用者が健全で安らかな在宅生活が送れるよう、また、家族の介護負担の軽減が図れるよう努めた。

○訪問介護事業

生活援助や身体介護を行い日常生活動作の改善や、生活の質を高める介護に努めた。

○訪問入浴事業

移動入浴車にて、寝たきりの高齢者の身体機能回復や清潔を保ち、在宅福祉向上に努めた。